

早稲田大学教育総合研究所
教育最前線講演会シリーズXVII

多様な教員養成の在り方と 教師のキャリア

2013年12月21日(土) 14:00-17:00(13:30開場)
早稲田大学早稲田キャンパス 11号館704教室

※事前予約不要、参加費無料

趣旨

2012年の中央教育審議会答申「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について」から1年が経過し、教員養成の議論は、実践力を育成するカリキュラム開発、教育実習の在り方、多様な教員養成の在り方、さらにはキャリアとしての教職を展望し教員養成をどのように見ていくかなど、いくつかの論点に絞られてきています。本シンポジウムでは、これらの論点を中心に、今後の教職のキャリアを見通した中での教員養成の在り方について考えます。

第1部 基調講演

養成段階における東京都教育委員会の取組

—東京教師養成塾の取組を通して—

荒川 元邦 氏 (東京都教育委員会)

教員養成改革と日本の「大学における教員養成」

—東アジア諸地域との比較から考える—

岩田 康之 氏 (東京学芸大学)

教員養成教育改善の方向性

—国立教育政策研究所の調査研究を踏まえて—

工藤 文三 氏 (帝塚山学院大学)

社会全体で教員を支える仕組みづくり

—Teach For Japan の挑戦—

松田 悠介 氏 (Teach For Japan)

第2部 シンポジウム

【登壇者】

荒川 元邦 氏

岩田 康之 氏

工藤 文三 氏

松田 悠介 氏

【司会・コーディネーター】

三村 隆男 氏 (早稲田大学)

主催:教育総合研究所

共催:教育学部、大学院教育学研究科、大学院教職研究科

お問い合わせ:早稲田大学教育総合研究所

03-5286-3838 IASE@list.waseda.jp



早稲田大学
教育総合研究所